

及川寛繁サマーコンサート イン 元興寺

及川寛繁(OIKAWA,Tomoshige)オーボエ

吉成行蔵氏に師事し武蔵野音楽大学を卒業。その後ミュンヘン音楽大学にてG.パッシン氏に師事、ドイツ・ライプツィヒ交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。同オーケストラとはモーツアルトのオーボエ協奏曲、バッハのブランデンブルグ協奏曲などソリストとしても数多く演奏。その傍らライプツィヒ音楽大学指揮科を卒業し、第7回ウィーン国際指揮者コンクールでファイナリストに、オーストリア教育省の給費を受けて音楽祭にも出演。現在首席オーボエ奏者として、また指揮者としてドイツを中心に活動を行ない、日本ではソロリサイタルを中心に様々な企画で演奏活動を開催している。

全国好評発売中のソロCD、「三つのオーボエ・ソナタ」（ナミ・レコードWWCC7611）は作曲者の一人デュティユー氏からも賛辞を贈られている。

及川寛繁ブログ「ドイツからの便り」

[http://tommy-music.blog.so-net](http://tommy-music.blog.so-net.ne.jp)

寺澤彩(TERASAWA, Aya)ハープ

7歳よりハープを始める。

神戸女学院大学音楽学部ハープ専攻を経て、同大学大学院音楽研究科修了。同大学新人演奏会、西宮市大学新卒推薦音乐会、神戸女学院大学大学院音楽研究科第4回修士課程修了披露演奏会、フランドルの集いコンサート、第20回国民文化祭・ふくい閉会式演奏、兵庫県立美術館、神戸市立小磯記念美術館でのコンサート等、様々な演奏会に出演。

2012年にフルートとのデュオ・リサイタルを開催。雨田光示、摩寿意英子の各氏に師事。現在、オーケストラ、室内楽等で活動をしている。



元興寺

元興寺は南都七大寺の一つに数えられる寺院で、588年に飛鳥の地に建立された日本最古の本格的仏教寺院である法興寺がその前身です。平城遷都に伴い718年に元興寺として移転創建されました。平安時代半ばを期に徐々に勢力を失くし衰退してますが、極楽浄土往生信仰の新たな信仰聖地・道場として再生することになります。伽藍の中・心的堂宇は地下に埋まりその上には、やがて町屋が立ち並び、現在は新たな観光スポット「ならまち」として脚光を浴びています。

このたびの演奏会の会場となる禅室は、僧坊が鎌倉時代に大改造され、馬道をはさみ西側が禅室、東側が極楽堂（本堂）となったもので、建物の一部には飛鳥時代の部材が今も使用されており、いずれも国宝に指定されています。禅室の屋根の南側東部分には、行基蓋と呼ばれる飛鳥時代創建の「法興寺」の屋根に載せていた瓦すなわち1400年も遠い昔に造られた瓦や奈良時代の瓦が葺かれ、堂内では須田剋太画伯揮毫の大衝立6脚が偉容を誇っています。また、元興寺は世界文化遺産『古都奈良の文化財』のひとつに登録されています。

近鉄奈良駅から徒歩約15分、タクシーで約5分



及川寛繁サマーコンサート イン 元興寺

入場料: 2000円

振込先: ゆうちょ銀行

店番: 038 種目: 普通

口座番号: 4377960

名義: 石居進（イシイススム）

チケット申込者

F A X: 0742-23-2743

E-mail: oishi@cc.nara-wu.ac.jp

お名前:

お申込み日: 2014年 月 日

ご住所:

TEL:

E-mail:

FAX:

ご希望枚数:

枚